



1984VT の取り扱いから約40年 エルベスが『ヴィヌム』4星に昇格！



カール エルベス
KARL ERBES

シュテファン エルベスの長年の努力が実り、現在のドイツ最高権威の評価誌と目される『ヴィヌム』の2024年版において、4/5星の一流生産者として認められました。しかし、エルベスのワインは急に品質が向上したわけではなく、以前からずっと、本当に素晴らしい品質でした。彼のワインの美味しさ、素晴らしさを信じ続け、約40年という長い年月とともに歩み続けてくださった皆様に、この場をお借りして心より感謝申し上げます。この喜びを皆様と共有できる幸せを噛みしめ、引き続き彼のワインを広めていく所存です。

全てのワインが最高の精密さと 純粋さを備えている。

ヴァイングートは昨年、すでに傑出したコレクションを発表していた。そしてその前年でさえ、90点以下のワインはほとんどなかった。ワイナリーのホームページの最初のページには、はっきりとこう書かれている。「私たちの葡萄樹のうち最も古いものは樹齢70~80年です。私たちの葡萄樹は100%リースリングの樹で、ユルツィガー ヴェルツガルテンとエルデナー トレップヒェンという最高の畑で育っています」。念のため、2014年から単一畑として認められているインデアークランクライト、伝説的なエルデナープレラートにも葡萄樹を所有していることを付け加えておきたい。ワイナリーは1967年にカールエルベスによって設立され、息子のシュテファンが1984年に経営に加わり、2002年に引き継いだ。記念すべきテイスティングの最後に、3つのワインが95点、2つのワインが96点、1つのワインが97点の評価を得た。ラインナップの半数が95点以上を獲得した！近年ますます力強くなっている辛口の克蘭クライトは、2022ヴィンテージではソフトな足取りで豊かなスタイルだった。全てのワインが最高の精密さと純粋さを備えている。そして畑の特徴を見ると、成熟した2022ヴィンテージでさえ、テロワールの多様性がワインのスタイルにはっきりと表れている。エルデンのリースリングは、そのよく知られた繊細さによってのみ特徴づけられるのに対し、ヴェルツガルテンの赤色粘板岩から造られるリースリングは、力強さと鮮烈さを兼ね備えている。プレラートはいわばその繋ぎ役だ。最も高貴なローブを纏う最もシルキーな特徴を備えた偉大なアウスレーゼ 2022は、上記の2つの特性を完璧に兼ね備えており、今年の頂点に立つにふさわしい。

AUSZEICHNUNG

Vinum

WEINGUIDE
DEUTSCHLAND
2024

Das Weingut

Weingut Karl Erbes

in Ürzig

wird ausgezeichnet mit



www.weinguide-deutschland.de

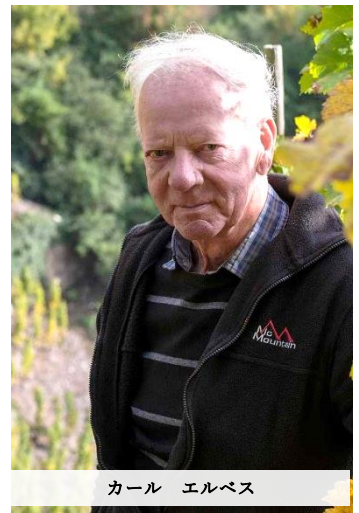
Robert Schell
Chairman of the Jury of the Weinguide
Moritz P. Plagge
Chairman of the Jury of the Weinguide
Richard Köber
Chairman of the Jury of the Weinguide
Mit freundlicher Unterstützung von
LB BW

※ヴィンテージ、価格など記載されている情報は2024年2月時点のものです。

ユルツィガー ヴェルツガルテンを代表する生産者 父と息子で築いたヴァイングートの発展

ヴァイングート カール エルベスは、1967年にカールによって設立された小規模なヴァイングートです。エルベス家は代々ユルツィヒ村に住む家系で、現在、カールの息子で2代目のシュテファンによって運営されています。弊社が初めてカール エルベスを訪問したのは1985年です。当時カールとアリス夫妻でワイン造りを行っており、息子のシュテファンが加わったばかりの頃でした。そして、品質の高さと魅力的な価格に驚き、1984VT から取り扱いをスタートしました。当時から彼らのワインは素晴らしい品質で、すぐに日本市場でも受け入れられ、約40年という長い年月が経った現在でも、弊社のドイツワインを語る上で欠かせない存在であり続けています。

ワイナリーを創設したカールは、凄腕のワインメーカーとして名を馳せた人物で、1960年代から1970年代の間に、同時に7つのVDP生産者のワインメーカーをしていました。また、他のベルンカステラーリングのメンバーを含む生産者も担当しており、有名なクリストフェル ベレスでも、1997年までの30年間ほどをワインメーカーとして務めるなど、その手腕は高く評価されました。カールは、2002年に息子のシュテファンにヴァイングートの運営を任せ、一線を退きます。このように、ワイナリーの礎を築き、ワインメーカーとしても活躍したカールですが、2022年5月31日に惜しまれながらこの世を去りました。カールはシュテファンに引き継いだ後も、弊社が現地訪問するたびに必ず顔をだし、私たちを歓迎してくれました。時にはテーブルを囲み一緒に食事や談笑をすることもあり、久々に家族の元へ帰ってきたような気持ちにさせてくれる存在でした。



カール エルベス



エルベス家が所有するヴェルツガルテンの畑
2000年現地訪問にて撮影

カールが引退して20年経ちますが、ワイナリーを引き継いだシュテファンは、偉大な父の造り上げたワインの品質をさらに向上させ続けており、その見事なワインの出来栄は、まさに「リースリングの芸術品」だと確信させられるほどです。近年、ワインガイドでの評価も軒並み高く、『ヴィナム2024』で4星、『アイヒェルマン2024』で4星を獲得。『ワイン アドヴォケート』では、「ユルツィガー ヴェルツガルテン リースリング ベーレンアウスレーゼ 2019」が99点(飲み頃評価はなんと2025~2120年!)、「ユルツィガー ヴェルツガルテン アウスレーゼ★★★ ゴールドカプセル 2019」が98点(こちらは2030~2100年!)の評価です。2012年のラインラントファルツ州品評会で「特別栄誉賞」を受賞し、2年に1度開催される「プロリースリング」で、2011、2013年と2年連続して「醸造者賞」を受賞するなど、ユルツィガー ヴェルツガルテンを代表する生産者として広く知られています。偉大な父、カールの背を追うばかりか、ついに父を超えるほどの評価を得るようになったシュテファンは、スタンダードからトップクラスまで、見事なワインを生産し続けています。

ユルツィヒ村の銘醸畑「ヴェルツガルテン」 個性的な赤色粘板岩から生み出される アロマティックで桃を思わせる個性的なリースリング

ヴェルツガルテンは「薬草/スパイスの庭」という意味で、ユルツィヒ村に特徴的な赤色粘板岩により、葡萄にスパイシーさや個性的な風味を与えていると言われています。およそ3億年前に東部にあるヴィットリッヒ村周辺で火山が噴火し、鉄分を多く含む赤色の火山礫(ロートリンゲン)がユルツィヒ村にもたらされることになりました。火山礫は雨で流されていきましたが、鉄分を含むミネラル成分がもともとの粘板岩(青・灰色)に移り、赤色粘板岩が生まれました。ラインヘッセンのニアシュタイン村やナーエのトライゼン村、モーゼルではユルツィヒとエルデン村のトレップヒェンとプレラートにしかほとんど見ることが出来ない特殊な岩石です。ユルツィガー ヴェルツガルテンからエルデナー トレップヒェンに向かって行くにつれて赤色が薄くなり、隣のレスニッヒャー フェルスターライになると全て青色の粘板岩になります。カール エルベスでは、この特徴的な赤色粘板岩に育つリースリングの個性を最大限に反映したワイン造りを行っており、その風味の特徴はクヴァリテーツヴァインからアウスレーゼ、アイスヴァイン等の高級品にまでしっかりと表現されています。



エルベス家の献身的なまでのワイン造りへの情熱

この断崖絶壁のような畑は、勾配は約70%(傾斜角約35度)と非常に急で、機械が入ることも出来ません。畑仕事が非常に困難なため、引退してしまう人もいます。スレート土壌で足場が悪いため、支柱に掴まり、ピュッテと呼ばれる収穫用の桶を背負いながら、横に移動し葡萄を摘み取る作業は大変な重労働だと想像できます。カール エルベスのワインを輸入し始めて約40年経ちますが、ヴェルツガルテンの畑を訪れる度に、「労働に対して世界一安いワインだ」と思わずにはいられません。その献身的なまでのワイン造りへの情熱は、等級にかかわらずどのワインにも平等に感じることが出来ます。こうした、取引開始から約40年経っても、日本の皆様に受け入れられている理由のひとつです。



※ヴィンテージ、価格など記載されている情報は2024年2月時点のものです。



1991年



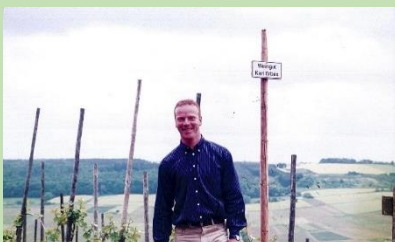
1994年



1996年



1997年



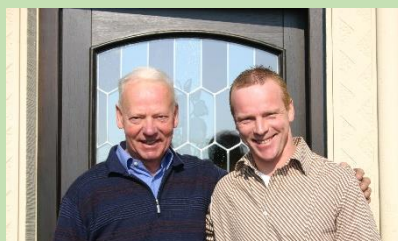
1999年



2000年



2003年



2004年



2009年



2010年



2012年



2013年



2018年



2023年



「エルベスの畑に一度でも行ったことがある人なら、労働に対して
世界で最も安いワインといっても当然だと思ふことでしょう」
—— 稲葉 吉彦

※ヴィンテージ、価格など記載されている情報は 2024 年 2 月時点のものです。

カール エルベスといえば、まずこのワインが挙げられます 格上の葡萄を使用して造るスタンダードキュヴェ



ユルツィガー ヴェルツガルテン リースリング クヴァリテーツヴァイン 2022

Ürziger Würzgarten Riesling Qualitätswein

※ラベルデザインがリニューアルしました。

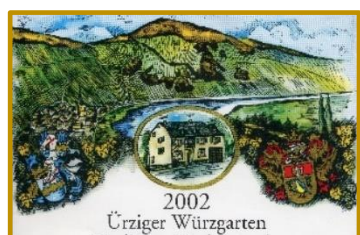
ユルツィヒ村の銘醸畑「ヴェルツガルテン（＝スパイスの庭）」のリースリングから造られるクヴァリテーツヴァインです。シュペートレーゼに相当する品質の葡萄を使用する、日本市場のためだけに分けていただいている特別なワインです。香り優しく、調和がとれ、まさにエルベスのワインに対するしっかりとした姿勢を感じさせるワインで、クヴァリテーツヴァインの品質としてははずば抜けています。葡萄は収穫後圧搾し、5,000Lのタンクに入れ、9～10度で発酵させています。

ヴェルツガルテンの畑に特徴的な赤色粘板岩の土壌からは、アロマティックで、桃を思わせる風味を持ったリースリングができると言われています。この土壌は、およそ3億年前に東部にあるヴィットリッヒ村周辺で火山が噴火し、鉄分を多く含む赤色の火山礫（ロートリンゲン）に由来しています。火山礫は雨で流されていきましたが、鉄分を含むミネラル成分がもとの粘板岩（青・灰色）に移り、独特の赤色粘板岩が生まれました。ラインヘッセンのニアシュタイン村やナーエのトライゼン村、モーゼルではユルツィヒ村と、エルデン村のトレップヒェン、プレラートにしかほとんど見ることが出来ない特殊な岩石です。ユルツィガー ヴェルツガルテンからエルデナー トレップヒェンに向かって行くにつれて赤色が薄くなり、隣のレスニッハー フェルスターライになると全て青色の粘板岩になります。

★「ヴィヌム 2024」92点

白・やや甘口 <スクリュューキャップ> <Alc.10.0%>
国/地域等：ドイツ/モーゼル 葡萄品種：リースリング 100%
熟成：ステンレスタンク 残糖：51.9g/L 酸度：7.3g/L
【新ラベル】品番：K-196/JAN：4935919021968/容量：750ml
【旧ラベル】品番：KA-473/JAN：4935919194730/容量：375ml

弊社の公式 Youtube にて、カール エルベスの畑の様子を映した動画をご覧いただけます。



旧ラベルに描かれた
ヴェルツガルテンの畑



¥2,090(本体価格¥1,900)
¥1,540(本体価格¥1,400)

「繊細な辛口」のファインヘルプは食事とともに味わうワインとして最適です

ユルツィガー ヴェルツガルテン リースリング クヴァリテーツヴァイン ファインヘルプ 2021

Ürziger Würzgarten Riesling Qualitätswein Feinherb

ファインヘルプはハルプトロッケンとは異なり、残糖量は法律で決められておらず、造り手の判断に任されています。「繊細な辛口」という意味があり、食事に合わせやすくほのかな果実味も楽しめることから、近年のドイツではトロッケンとともに人気です。「ドイツワインは甘いんでしょう？」と敬遠される方にこそ、是非お試しください。特に、エルベスのワインをお試しいただくと、リースリングの持つ高い酸と調和するほのかな甘みの心地よさに気づいていただけるものと思います。

白・やや辛口 <スクリュューキャップ> <Alc.10.5%> 国/地域等：ドイツ/モーゼル
葡萄品種：リースリング 100% 熟成：ステンレスタンク 残糖：26.8g/L 酸度：7.8g/L
品番：KA-355/JAN：4935919193559/容量：750ml **¥2,090(本体価格¥1,900)**



弊社社長のリクエストにより、2020VT から生産しています
適度なボディのあるヴェルツガルテンの特徴を活かした1本です

ユルツィガー ヴェルツガルテン リースリング クヴァリテーツヴァイン トロッケン 2021

Ürziger Würzgarten Riesling Qualitätswein Trocken

「40年前のモーゼルのトロッケンは、薄く、酸っぱいものが多く、取り扱うのが難しかった。しかし近年では、気候変動の影響によって葡萄がしっかりと熟すようになり、素晴らしい辛口リースリングが造られるようになっている」とは社長の稲葉の談です。このワインは、シュテファンにリクエストする形で生産が実現しました。トロピカルフルーツを思わせるアロマとフレイバーをしっかりとした酸が支え、非常にバランスのよい味わいです。

白・辛口 <スクリュューキャップ> <Alc.12.5%> 国/地域等：ドイツ/モーゼル
葡萄品種：リースリング 100% 熟成：ステンレスタンク 残糖：7.4g/L 酸度：7.7g/L
品番：KA-666/JAN：4935919196666/容量：750ml **¥2,090(本体価格¥1,900)**



※ヴィンテージ、価格など記載されている情報は 2024 年 2 月時点のものです。

それぞれのテロワールを表現した渾身のトロッケン
甲乙つけ難い銘醸畑からの素晴らしい逸品です



ユルツィガー ヴェルツガルテン リースリング シュペートレーゼ トロッケン 2020 (左)

Ürziger Würzgarten Riesling Spätlese Trocken

ユルツィヒ村の銘醸畑「ヴェルツガルテン (=スパイスの庭)」の辛口リースリングです。辛口に仕上がっていますが、辛すぎず、またぎすぎすした感じや厚ぼったい感じもなく、モーゼルらしさがきちんと感じられるトロッケンとなっています。1,000Lのフーダー(大樽)を使い、平均12度で発酵させています。

★「ワイン アドヴォケート 2022.12.31」92点

白・辛口 <スクリュューキャップ> <Alc.11.5%>

国/地域等: ドイツ/モーゼル 葡萄品種: リースリング 100%

残糖: 7.1g/L 酸度: 6.3g/L

品番: KA-762/JAN: 4935919197625/容量: 750ml

¥3,080(本体価格¥2,800)

エルデナー トレップヒェン リースリング シュペートレーゼ トロッケン 2021 (右)

Erdener Treppchen Riesling Spätlese Trocken

※ラベルデザインがリニューアルしました。

エルデン村の銘醸畑「トレップヒェン (小さな階段)」の辛口リースリングです。土壌は青色粘板岩で、ヴェルツガルテンとは異なるワインが出来ます。青リンゴ、ハーブの香りがあり、酸が澁澁としてフレッシュで、バランスが取れています。ミネラルがしっかりあります。葡萄を压榨した後、澱下げをして不純物を取り除きます。1,000Lのフーダー(大樽で、12度で2ヶ月発酵させます。フーダーで3ヶ月熟成させます。

★「ワイン アドヴォケート 2022.8.26」91点

白・辛口 <スクリュューキャップ> <Alc.11.5%>

国/地域等: ドイツ/モーゼル 葡萄品種: リースリング 100%

熟成: 1,000Lのフーダーで3ヶ月 残糖: 8.0g/L 酸度: 7.1g/L

品番: KA-805/JAN: 4935919198059/容量: 750ml

¥3,080(本体価格¥2,800)

シュペートレーゼは“凝縮感や力強さ”、カビネットは“軽快さやフレッシュさ”というように甘さの度合いではなく、スタイルの違いとして捉えていただくと魅力が分かりやすくなります

ユルツィガー ヴェルツガルテン リースリング シュペートレーゼ 2020 (左)

Ürziger Würzgarten Riesling Spätlese ※現行ロットが売切れ次第、新ラベルに切り替わります。

ユルツィヒ村の銘醸畑「ヴェルツガルテン (=スパイスの庭)」の甘口リースリングです。シュペートレーゼは、凝縮した味わいが特徴的で、しっかりとした個性を楽しむことが出来ます。新鮮な酸味と天然の甘味とが完璧な調和を見せるモーゼル シュペートレーゼの自信作です。2,000Lのステンレスタンクを使い、9~10度で発酵させています。

★「ワイン アドヴォケート 2022.12.31」93+点、「ヴィナム 2022」92点

白・甘口 <スクリュューキャップ> <Alc.8.0%>

国/地域等: ドイツ/モーゼル 葡萄品種: リースリング 100%

残糖: 73.9g/L 酸度: 7.8g/L

品番: KA-761/JAN: 4935919197618/容量: 750ml

¥3,080(本体価格¥2,800)

ユルツィガー ヴェルツガルテン リースリング カビネット 2021 (右)

Ürziger Würzgarten Riesling Kabinett

※ラベルデザインがリニューアルしました。

ユルツィヒ村の銘醸畑「ヴェルツガルテン (=スパイスの庭)」の甘口リースリングです。畑の上部の涼しい場所の葡萄を使っています。洗練された上品な味わいをもつモーゼルのカビネットの逸品です。カビネットは軽快なスタイルで、フレッシュで心地よい味わいが楽しめます。3,000Lのステンレスタンクを使い、9~10度で発酵させています。

★「ワイン アドヴォケート 2022.08.26」93点、「ヴィナム 2023」90点

白・甘口 <スクリュューキャップ> <Alc.7.5%>

国/地域等: ドイツ/モーゼル 葡萄品種: リースリング 100%

残糖: 60.0g/L 酸度: 8.5g/L

品番: KA-468/JAN: 4935919194686/容量: 750ml

¥2,530(本体価格¥2,300)



※ヴィンテージ、価格など記載されている情報は2024年2月時点のものです。

ヴェルツガルテンの個性を存分に発揮する甘口ワイン 最上級の☆☆☆と熟成バックヴィンテージのご案内です



ユルツィガー ヴェルツガルテン リースリング アウスレーゼ ☆☆☆ 2019(左) Urziger Würzgarten Riesling Auslese ☆☆☆ ※ラベルデザインがリニューアルしました。

カール エルベスでは、特に優れたワインに☆をつけることで、通常のキュヴェとは区別しています。中でも☆☆☆(3ツ星/スリースター)は最上級品です。現地で試飲した弊社スタッフは、「飛びぬけて素晴らしい品質」とコメントしています。高い糖度に負けない、見事な酸があります。

★「ラインラントファルツ州品評会」金賞

白・極甘口 <Alc.8.5%>
国/地域等：ドイツ/モーゼル 葡萄品種：リースリング 100%
残糖：124.1 g/L 酸度：8.7 g/L
品番：KA-816/JAN：4935919198165/容量：750ml

¥9,350(本体価格¥8,500)

ユルツィガー ヴェルツガルテン リースリング アウスレーゼ (右) Urziger Würzgarten Riesling Auslese ※ラベルデザインがリニューアルしました。

白・甘口 国/地域等：ドイツ/モーゼル 葡萄品種：リースリング 100%

[2014VT] <Alc.8.5%> 残糖：103.0 g/L 酸度：8.9 g/L
2014VTは、シュペートレーゼ以上の葡萄にボトリティス菌が付着した年で、貴腐葡萄を75%使用した特別なアウスレーゼに仕上がりました。熟成による複雑さや、柔らかく深みある味わいが楽しめます。

★「ラインラントファルツ州品評会」金賞

品番：KA-817/JAN：4935919198172/容量：750ml

¥4,950(本体価格¥4,500)

[2015VT] <Alc.7.5%> 残糖：100.0 g/L 酸度：8.8 g/L
2015VTは天候が良く、葡萄がしっかりと完熟したヴィンテージで、このアウスレーゼは貴腐葡萄を15%使用して造りました。厚みのある甘みとフルーティさが楽しめる1本です。

★「ワイン アドヴォケート2017.4.28」91点

品番：K-199/JAN：4935919021999/容量：750ml

¥4,620(本体価格¥4,200)

ユルツィガー ヴェルツガルテンの最上区画「クランクライ」 完熟させても高い酸を保つ特別なテロワールが表現されています



クランクライ

ヴェルツガルテン

Urziger in der Kranklei

Urziger Würzgarten

ドイツでは、1971年にワイン法が改定され、ほとんどの単一畑が大きな総合畑としてひとまとめに統合されてしまいました。クランクライはかつて非常に知名度の高い単一畑でしたが、この改定に伴いヴェルツガルテンに統合されてしまいました。エルベス家の所有するクランクライの畑は、ドイツ全体でも珍しくフィロキセラ禍を生き延びた樹齢100年以上の自根のリースリングが植えられている区画です。また形状も独特で、放射状に扇型をした窪地にあり、ヴェルツガルテンの全ての畑の中でも異なる微小な気候条件から、常に際立った品質が生まれます。

通常、葡萄の収穫が遅くなるほど酸が落ちてしまいますが、クランクライでは糖度も酸度も高い素晴らしい葡萄が出来るため、エルベス家ではこの区画の収穫は最後に行います。シュテファンいわく、「甘口には最高の場所」だそうです。2014年、この畑での区画名表示がようやく認められたことにより、「クランクライ」の文字が復活することになりました。エルベス家では現在、このクランクライからのリースリングをシュペートレーゼとアウスレーゼとしてリリースしています。

【限定120本】

ユルツィガー イン デア クランクライ リースリング シュペートレーゼ 2018 Urziger in der Kranklei Riesling Spätlese ※ラベルデザインがリニューアルしました。

★「ワイン アドヴォケート2022.10.31」94+点、「ラインラントファルツ州品評会」金賞

白・甘口 <スクリュューキャップ> <Alc.7.5%> 国/地域等：ドイツ/モーゼル
葡萄品種：リースリング 100% 残糖：88.5 g/L 酸度：8.0 g/L

品番：KA-475/JAN：4935919194754/容量：750ml

¥3,300(本体価格¥3,000)



※ヴィンテージ、価格など記載されている情報は2024年2月時点のものです。